

王者の戦略

～いま備える者だけが、新時代の勝利者となる～

2025.09.25 鈴木

Agenda

- 1. ルールの変化
- 2. 緩やかな変化ではなく「急変」
- 3. 従来SEOに固執するリスク
- 4. 比喻で理解する(過去の失敗例)
- 5. 人材のモチベーション問題
- 6. 王者の戦略

01

1. ルールの変化

検索のルールは「AI」によって書き換えられつつある

Google AIモードの解放により、従来のSEOだけでは通用しない局面が訪れる。SEOが「死ぬ」わけではなくとも、**主戦場**は従来型検索からAI回答へとシフトしつつある。

2. 緩やかな変化ではなく「急変」

AI検索は突然のジャンプで普及する

スマートフォンやSNSの普及がそうであったように、ユーザー数は少しずつではなく「ある日を境に一気に」拡大する。**備えていない企業**は、気づいたときには勝負がついている。

03

3. 従来SEOに固執するリスク

古いゲームにしがみつくとのは「敗者の選択」

従来型SEOには「残存需要」こそあるものの、それを主戦略に据えるのは未来を閉ざす行為に等しい。優秀な人材やクリエイティブは古い領域に集まらず、**組織の競争力**そのものが低下する。

04

4. 比喩で理解する(過去の失敗例)

未来を逃した企業は皆「旧時代の技術」に固執していた

馬車を改良し続ける戦略
自動車に市場を奪われる

フィルムに固執するカメラメーカー
デジタルカメラに置き換わる

ガラケーにこだわるキャリア
スマートフォンが一気に主流化

COBOLに未来を託す Sier
成長市場を逃し、保守案件に留まる

FAXを主戦略に据えるオフィス
メールや Slackに駆逐される

05

5. 人材のモチベーション問題

古い領域への固執は「人材流出」を招く

旧来の戦略に固執した場合

- 技術者は「未来がない」と感じる
- 挑戦意欲のある人材が離職
- **採用競争力**が低下する
- 組織が徐々に停滞していく

AI時代の新戦略へ移行した場合

- 技術者は「成長機会」と感じる
- 優秀な人材を惹きつける
- **採用ブランド**が向上する
- 組織全体が活性化する

06

6. 王者の戦略

勝者は「次のルール」を先取りする

- 従来SEOを完全に捨てる必要はないが、リソース配分は見直す
- AI検索での回答生成を意識したコンテンツ戦略へシフト
- **専門性と信頼性** を証明する情報を体系的に発信する(エンティティ/ナレッジグラフの重要性)
- ライバルが気づく前に、新しいルールでの **成功パターンを確立** する